

議会報告会報告書

令和元年5月8日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

平成31年3月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成31年4月23日（火） 19:00 ～ 20:30

2 開催場所

高千帆福社会館

3 参加人数（市民）

17 人

4 担当班議員名

（ 河野朋子 ） （ 笹木慶之 ） （ 水津 治 ） （ 高松秀樹 ）
（ 恒松恵子 ） （ 中岡英二 ） （ 中村博行 ） （ 藤岡修美 ）
（ 松尾数則 ） （ 矢田松夫 ） （ 山田伸幸 ）

5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 3月議会の報告

- | | | | |
|-------------|----------|------|----------|
| 1 総務文教常任委員会 | （ 河野朋子 ） | 〔司会〕 | （ 笹木慶之 ） |
| 2 民生福祉常任委員会 | （ 山田伸幸 ） | 〔記録〕 | （ 松尾数則 ） |
| 3 産業建設常任委員会 | （ 藤岡修美 ） | 〔受付〕 | （ 高松秀樹 ） |

6 各班の意見（発表内容）

<総務文教常任委員会関係>

質問事項（回答済）

- ・なぜハロウィンなのか → 市民まつり後の祭りとして山陽小野田市、レノファのオレンジカラーの発想を有効に用い、若者の意見を取入れた祭りを考慮している。
- ・プロジェクションマッピングはどこで行うのか→サンパークで行う。

意見

- ・ハロウィンイベントで市に対する愛着や熟成が図れるのか。
- ・プロジェクションマッピングで市の誇りである竜王山、徳利がま、寝太郎等のPRも行ってほしい。
- ・プロジェクションマッピングに800万円は費用のかけ過ぎである。
- ・多額の予算が必要であるが、他に使い道があるのではないか。
- ・市民主体で行事を行うには時間が足りない。
- ・10月には多くの行事が予定されている。
- ・実行委員会の枠が少ない。
- ・若者の大騒ぎに1000万円なのか。

質問事項（未回答）→後日回答

- ・住み良さランキングは何位か。

<民生福祉常任委員会関係>

質問事項（回答済）

- ・火葬炉の数は→5基である。
- ・火葬場の建設費は→約17億である。
- ・火葬炉のランニングコストは→1遺体当たり1.5万円である。
- ・償却年数は→40年である。

意見

- ・愛称については有っても無くてもよい。
- ・愛称としてつつじ園、千の風はどうか。

要望

- ・委員会審議において休憩前後で状況が明らかに変化しているのに途中の説明がない。過程が見えないので検討してほしい。
- ・内覧会は是非行ってほしい。

<産業建設常任委員会関係>

質問事項（回答済）

- ・なぜ小野田駅がバリアフリーの対象にならないのか→小野田駅は1日の乗降客が2700人で、3000人以上が条件である。
- ・エレベーターの設置場所は→在来線に4基、新幹線に1基である。

意見

- ・小野田駅にエレベーターの設置を要望してほしい。

要望

- ・用途地域の見直しを行う場合、将来の都市像を考えて検討してほしい。議員もしっかり注視してもらいたい。
- ・山陽小野田市の商店街は寂れている。大店立地法について検討してほしい。
- ・南北道路を設置してほしい、概算でよいから工事費用等把握してほしい

<その他>

要望

- ・今年度100以上の事業を実施されるようであるが途中経過がよくわからない。見える化を図ってほしい。
- ・格差社会が進み弱者に対する税制度は見直すべきだ。
- ・一部の職員の態度に問題がある、教育が必要である。
- ・市役所でどの部署に行けばよいのかわかりにくい。インフォメーションをしっかりとってほしい。